

第3回 宮の沢中央町内会 まちづくりワークショップ ニュースレター

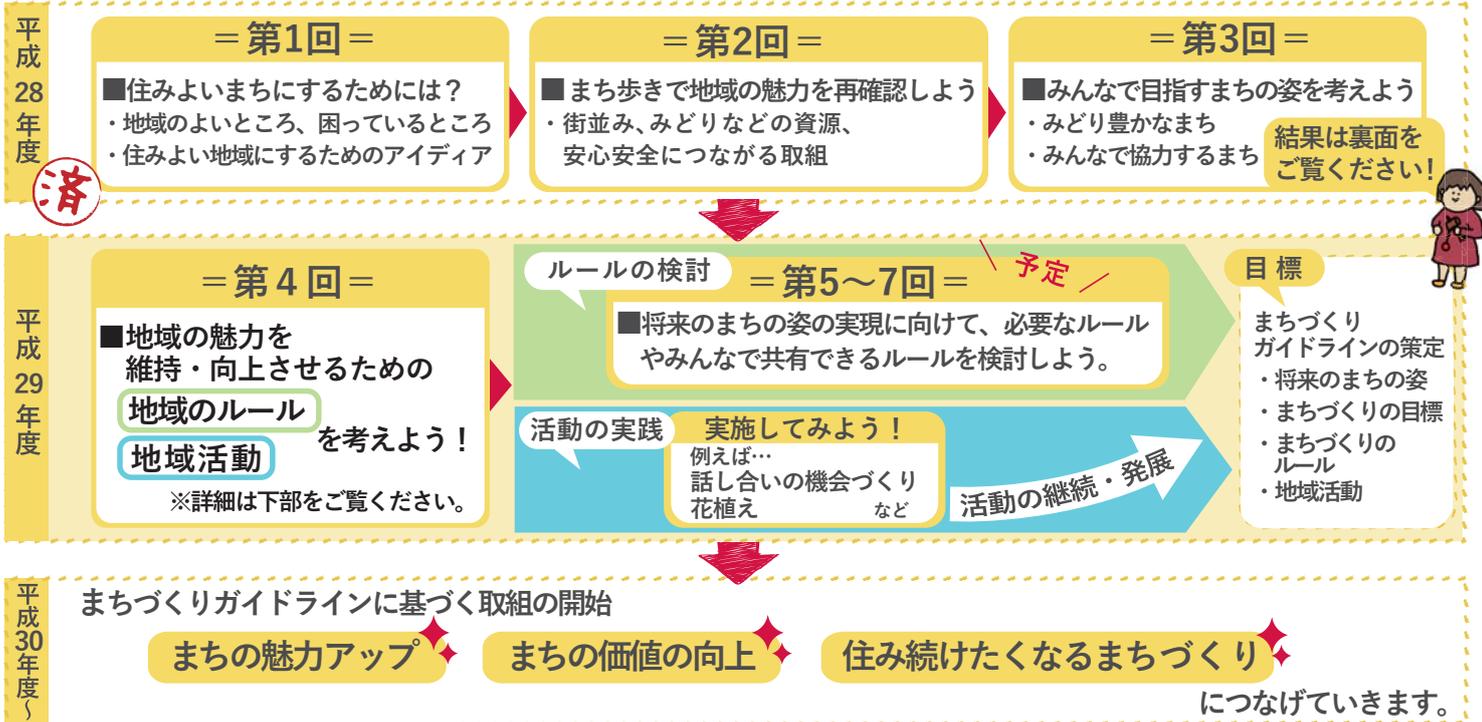
みんなでまちを
デザインする

発行者:札幌市地域計画課
発行月:平成29年(2017年)5月

SAPP
RO

札幌市では、宮の沢中央町内会地域のみなさんとともに、住みよいまちにするための活動やルールを考えるなど、地域の価値や魅力の向上に向けて、まちづくりの取組を進めています。

まちづくりワークショップの経過と今後の進め方



第4回 具体的な「地域活動」と「まちづくりのルール」を考えよう

これまでに検討してきた将来のまちの姿の実現に向けて、地域の魅力向上のために、どんなルール（建物、緑化）が必要か、また今年度どんな活動に取り組むかについて話し合います。

平成29年 **6月11日(日)**

時間 **13:30 ~ 15:30**

会場 **宮の沢中央会館**
(西区宮の沢1条5丁目6-27)

プログラム (予定)

- 13:30 開会、プログラムの説明
- 13:35 情報提供(15分)
- 13:50 意見交換会(60分)
- 14:50 意見の発表、まとめ
- 15:25 閉会



日曜日の開催ですので、平日になかなか予定が合わなかった方や親子でのご参加など、ぜひお気軽にご参加ください！

裏へ
つづく

第3回まちづくりワークショップの主な意見

今までの意見等を踏まえながら、「こんなまちに住みたい!」、「こんなまちにしたい!」など、宮の沢中央町内会地域の将来のまちの姿について話し合いました。また、将来のまちの姿を実現するために、どのような活動に取り組むか、意見交換しました。



将来のまちの姿

街並み・建物

- ・住まい方でエリア分けされた今の街並みが維持されているまち
- ・山並みへの眺望を大切にしたいまち
- ・みどりや雪置き場のスペースなどを考えたゆとりあるまち



みどり

- ・各家が花やみどりを設置したみどり豊かなまち
- ・地域のみどりが維持管理されたまち



地域のつながり

- ・地域全体（子どもや事業者も）が協力してまちづくりに取り組むまち
- ・共助でつながるまち
- ・活動やイベントを通じて交流の機会やつながりを創出するまち



安心・安全、生活

- ・空き地・空き家が管理・活用されているまち
- ・夜も明るく安全なまち
- ・みんなが顔見知りのまち



活動のアイデア

- ・プランターなど身近なものの色を揃えて、統一感のあるきれいな街並みを演出
- ・お気に入りスポットの写真をPR看板に載せて、地域の魅力を発信
- ・地域資源の解説も交えたビューポイントめぐりを行うことで自分の住む地域を知ってもらう機会になる
- ・事業者と協力して、雪置き場に配慮したゆとりのある敷地や建物にする

- ・町内会や福祉施設、児童会館、学校など様々な主体が連携した花植え活動
- ・地域の花を決めて、苗づくりから取り組む
- ・家の身近にみどりのスペースをつくる
- ・地域の花を決めて地域の統一感を創出する
- ・住宅の周りなど身近なスペースに花や緑を植える



- ★各団体が集まり、意見交換する場などのネットワークづくり
- ・若い世代の意見やニーズを聞く機会をつくる
- ・町内会や地域内の施設、学校など連携した活動を行うことで、世代間で顔見知りになる
- ★地域のホームページを作って情報発信
- ・若い世代に向けて町内会などの活動やイベントなどの情報を発信



- ★福祉施設と協力して、地域認知症講習会を開催するなど、見守り活動のレベルアップ
- ・地域のお年寄りが子育てボランティアをすると多世代交流や情報交換もできる



★は各グループで出されたイチオシの活動

お問い合わせ先

札幌市 まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 担当：伊藤、柴田 TEL：011-211-2545 FAX：011-218-5113